

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	唐川コミュニティセンター運営事業	会計名称	一般会計		担当課	社会教育課	
		予算科目	10 款 5 項 5 目	事業番号	4890	所属長名	岡市裕二
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	堀内和美	
法令根拠等	教育基本法、社会教育法、社会教育基本方針				実施期間	【開始】	令和 / 平成 18 年度
総合計画での位置付け	生涯学習都市の創造					【終了】	令和 5 年度(予定) ☐ 設定なし
	生涯にわたり学習できる環境づくり						
総合計画における本事業の役割	適切な施設の維持管理、運営を行うことで、地域住民に体育、レクリエーション、地域コミュニティの場を提供する。						
事業の対象	市民（主に唐川地区）			事業の目的	施設の維持管理、運営を適切に行うことで、体育、レクリエーション、イベントでの活用を図る。		
事業の内容（整備内容）	施設の維持管理、運営			評価事業としないこととした理由	令和3年度に事業廃止が決定している。 地元の了解のもと、令和5年度に建物等の解体を行うため、必要な手続きを進める。		

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
財源内訳	直接事業費	139	1,993	0	0	0	1,057	夜間照明使用回数	回	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
	県支出金	0	0	0	0	0	0	グラウンド使用回数	回	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0	0	0						
	一般財源	139	1,993	0	0	0	1,057	建物使用回数	回	0	0	0	0
職員の人工（にんく）数	0.03	0.02				0.02							
1人当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794							
※ 直接事業費＋人件費		374	2,149				1,213						
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）									
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
						13,988	0	0	0	0	13,988		

事務事業評価（CHECK）

自己判定（担当責任者）	事業の成果	令和5年度中に建物解体するため、外壁アスベスト調査や解体設計調査を実施した。	
一次判定	事業の方向性	☐ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☒ 事業廃止と判断する	判断の理由 既に解体撤去が決定し、今年度は設計業務を実施した。次年度は解体撤去工事を実施し、事業終了とする。

二次判定	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☒	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容
--------------------	----------------------

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☐	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☒	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	